



たばこまち

♪ 『 市内連合音楽会 』 ♪

校長 木村文江

早いもので、平成25年度も今月末で、ちょうど半年が過ぎようとしています。10月からは、いよいよ後半に突入しますが、今、子どもたちは、『市内連合音楽会』に向け、練習に取り組んでいる真っ最中です。

私が、荻町小学校の子どもたちの歌を初めて聴いたのは、4月8日の入学式。歌ってくれた曲は、校歌。そのとき、“校歌を聴いた”というよりも、“校歌を歌っている子どもたちの姿を目の当たりにした”という印象を強く受けました。メロディーに乗せて言葉を紡いでいく子どもたちの姿のなんと美しかったことか。豊かな表情、確かな伸びのある歌声……、それとともに、全身からあふれ出てくる魂のようなものが私に伝わってきました。今でも、そのときのことは、鮮明に思い出されます。それほど印象的だったので。

『市内連合音楽会』は、10月8日(火)です。その日に焦点を定め、上手く時間を使いながら音楽担当の丹羽先生を中心に先生方みんなで力を合わせ、練習が進められています。全校で45分間の練習時間をとることも何回かあるのですが、集会など、児童全員が集まった場を利用し、10分間程度で、さっと練習を行うときもあります。

丹羽先生の指導は、わかりやすく、楽しく、そして的確です。例えば、声の出し方ひとつにしても、「お母さんが、外で丹羽先生に会ったときのような声でね。」と言うと、全校児童が「♪あ〜ら、丹羽先生、こんにちは〜！ ♪」と、澄んだ声で返してくれるといった具合です。とつてもほほえましく自然に笑みがこぼれてしまいます。他の先生方も、子どもたちの傍でサポートに当たってくれています。一人ひとりの子どもたちに目が行き届き、支援ができています。本校の先生方のチームワークのよさが感じられ、うれしくなります。

今年度の楽曲は、『こぎつね』、『花は咲く』の2曲です。『こぎつね』は、無伴奏になっているので、子どもたちの声のみで歌います。『花は咲く』は、「♪真つ白な雪道〜〜〜」という歌い出しから言葉を大事にしなが、丁寧に歌っていきます。出演時間は、6分程。あつという間です。その短い時間の中で、子どもたちは、心を込めて歌ってくれることでしょう。



熱心に練習に取り組む子どもたち

当日は、練習してきた成果を存分に出してほしいと思っています。「緊張して何も声が出なかった。」なんて、もったいない。「あがつてしまって、自分の力の半分も出せなかった。」なんて、残念です。ぜひ、大きなステージでも自分の力を十分発揮してほしい、できることなら、ステージが大きければ大きいほど、いつも以上の力を出し、自分の自信にしてほしいと願っています。

そして、何よりも、子どもたち一人ひとりが、全校56人で歌うことの心強さと楽しさを知るとともにメロディーの美しさや歌詞の持つ意味を感じ取り、各自の豊かな情操を培うことができたらと思っています。

先日、学校からご案内申し上げましたが、ご都合がつかましたら、ぜひ、子どもたちの姿を見にいらしてください。お待ちしております。

○ 場 所:リンクステーションホール青森

○ 出演時間:午後の部の2番目

午後2時42分~48分

(午後の部開演予定時刻:午後2時35分)

